

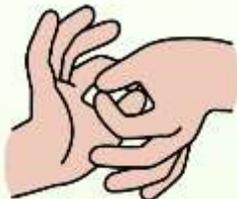
# 聴覚支援センターだより

川崎市壘学校  
2025年度No. 8

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋…  
楽しみの多い季節がやってきました。

11月15日には、日本初開催となるデフリンピック  
第25回東京大会が100周年として開催されます。  
今号ではそんな”耳寄り”な話題をお届けします。

Deaflympics



## デフリンピックとは？

- ◆ デフアスリート(※1)のための国際的な総合スポーツ競技大会です。デフ(Deaf)は、英語で「耳がきこえない」という意味です。競技中は補聴器などを外して、全員が公平にきこえない立場で競技します。
- ◆ 夏季大会と冬季大会が2年ごとに開催されます。
- ◆ 東京大会では、サッカー、水泳、卓球など21の競技が、視覚的情報保障(※2)以外はオリンピック同様のルールで実施されます。



※1: 聞こえる一番小さい音が55デシベルを超えているデフスポーツ協会登録選手。

※2: 音声の代わりに、ランプやフラッグを活用したシステムを導入しています。

## エンタメでの文字通訳の広がり

字幕表示に対応したテレビ番組やCMが少しずつ増えてきました。

自動文字起こしの品質に課題はあるものの、YouTubeやTikTokの動画にも字幕が出せますね。(同じ作品でも、日本語字幕がサブスク会社によってあったりなかったりするのには不満です。)

最近では、人気の映画や舞台作品での文字情報の提供サービスも少しずつですが増えてきています。誰もが・必要なものを・好きな時に、選択できるようになってほしいですね。

### 映画

- ・ スマートフォンやスマートグラス(字幕メガネ※3)を使用して、映画の字幕や音声ガイドを提供するシステムがあります。日本語の作品に日本語字幕を付ける上映もあります。(バリアフリー上映)

### 舞台

台本を手話に翻訳する舞台手話通訳のほかに、演劇などの舞台鑑賞時に、字幕を導入するサービスがあります。※メガネレンズに字幕を投影して表示するメガネ型端末です。



※3: 映画館や劇場での字幕メガネの貸出には事前予約が必要です。

バリアフリー映画情報サイト  
「映画みにいこ！」



# 補装具費改定されました

障害者総合支援法の補装具費の支給基準額(価格上限額)が今年の4月に見直されました。原材料費の高騰や円安の影響、新たな技術の導入などを踏まえて、3年に1度の定期的な見直しの一環として実施されたものです。これにより、自己負担額も前回の購入や修理の時とは変わることが予想されます。

なお令和6年4月から、18歳未満の児童の補装具費に対する所得制限は撤廃されました。

## ロジャーシステムあれこれ

- ◆ フォナック小児用補聴器は、「ロジャーダイレクト対応」というオーティコン補聴器同様に受信機が補聴器に組み込まれたタイプに統一されました。これにより、補聴援助システムを検討するハードルが以前よりは下がったかと思えます。(自己負担額の高さはかわらずありますが…。)

### ロジャーオン3のよしあし



軽量な点でロジャーオン3は魅力的です。先生がミュート(消音)にしてくださいれば、自動的に補聴器機能に切り替わります。ただ、ミュートかどうかは遠目にわかりません。ロジャーのオンオフに気づく立場であるお子さんからの「聞こえません」「切ってください」の発信が求められます。

### 卓上モードの工夫



このモードでは、テーブルを囲む話者の声を自動的に検出し、話し手の声を拾います。置く場所として、少し高さをつけると雑音の影響が減って(SN比が上がって)聞きやすくなるようです。

## 通級保護者学習会オンデマンド配信開催

今年度第1回保護者学習会は、本校きこえの通級出身の現役大学生おふたりに「難聴とどう向き合ってきたか、大学生の今、何を感じているのか」をテーマにしたお話しを伺い、その模様をオンデマンド配信で開催しました。

家族、学校、バイト先といった周囲との関わりの中で生じた想い、それにどう向き合ってきたかを、自作された発表資料と共に具体的にお話しいただきました。講師のおふたりには大変貴重な機会をいただき、ありがとうございました。



アンケートより



アンケートより



「家族で繰り返し拝見しました。」  
「懸命に、信念をもって夢に向かっていらっしゃるお2人、かっこいいです。」

「必要な支援がそれぞれ違うことを、改めて実感しました。」  
「先輩の生の声を聴けてよかったです。」

